

小平市障がい児療育支援等委託事業（小平市連携事業）

杉山 貴洋・両角 美映\*

活動実績の概要

小平市障がい児療育支援等委託事業は、市内在住の発達障がい児の療育の促進と障がいの理解を深めることを目的に主に6つの活動を実施する。

(1) 造形ワークショップ(造形活動を通じて子どもの発達を促すワークショップ)

①火曜ワークショップ(未就学児対象：参加人数14名、延べ158名：年間13回：杉山ゼミ企画運営)  
・ファシリテーター：毛利匠(発臨4年) 相原美映(子ども4年)

②土曜ワークショップ(幼児、小学生1, 2, 3年対象：参加人数17名、延べ158名：年間11回：各学科の有志の活動)  
・ファシリテーター：杉山貴洋(子ども学科教員) 町田愛夏(子ども4年)

(2) 演劇ワークショップ(演劇活動を通して子どもの交流を促すワークショップ)

①夏の演劇ワークショップ(小学生対象：参加人数2日間計37名：杉山ゼミ主催)  
・2019年8月3日(土)(参加人数19名) 8月4日(日)(参加人数19名)  
・題名「ようこそ虹色研究所！」～みんなで虹をつくルンデス！～  
・ファシリテーター：浅見日向(子ども3年)、吉野しずな(子ども3年)

②春の演劇ワークショップ(小学生対象：参加人数2日間計32名：杉山ゼミ主催)  
・2020年2月29日(土)(参加人数14名) 3月1日(日)(参加人数18名)  
・題名「レイワレンジャー」～マッシュタウンのピンチを救え！～

・ファシリテーター：富張玲衣(子ども3年)、菅原亜美(発臨3年)

(3) おもちゃとあそびのひろば(親子で楽しむおもちゃと遊びの広場)

・講師：両角美映(就学前の乳幼児及び小学生とその保護者対象：年間21回実施：参加人数、保護者173名、子ども194名) ※新型コロナウイルスの影響により2回中止

(4) 障がい児理解連続講座(障がいの理解を深めるための啓発事業)

・コーディネーター：両角美映(小平市民対象：年間3回実施：参加人数2回合計97名)  
2月1日(土)

①障害のある子どもと災害時対策、被災地の実情

・講師：山本健明(やもと社会福祉士事務所代表、ひので福祉ネットワーク代表、他)  
2月15日(土)

②障害のある子どもの進路、学齢期にやっておくべきこと

・講師：山崎達彦(都立あきる野学園進路担当教員)  
2月29日(土) ※新型コロナウイルスの影響により中止

③障害のある子どもを育てるためのポイントつながり

・講師：両角美映(NPO法人レインボー代表、小平市連携療育委託事業スタッフ、他)

(5) みんなで話そう会(障がいのある子どもの保護者のネットワークづくり支援)

・講師：両角美映(障がいのある子どもの保護者等対象：年間20回実施：参加人数計248名)

(6) 親子でちょこっとテニス(小学校4年生以上の児童とその保護者対象：年間11回実施：参加人数9名、延べ人数保護者83名、子ども83名)

・講師：杉山貴洋(子ども学科教員) 学生ボランティア8名(各学科有志)

\*共同実施者